

## 第5章 プログラムが目指す姿

県では、平成30年3月に策定した「魅力あふれる建設産業づくりアクションプログラム」（最終改訂：令和3年3月）に基づき、厳しさを増す県内建設産業を取り巻く環境に対応するため、建設産業が「人材への投資」を柱に成長し、若者にとって将来の夢や希望が持てる、新しい時代に選ばれる産業となることを目指して、施策を展開してきたところです。

しかしながら、県内人口が想定を上回るペースで減少していることに加えて、いわゆる「2024年問題」に直面していることから、建設産業では、「働き方改革」や「生産性向上」の重要性が一段と高まっています。

このため、今後は、行政、業界団体、各企業が一体となった取組を通じて良質な建設サービスを提供し、地域の安全・安心や経済成長に貢献することで県民の理解と信頼を獲得するとともに、若者や女性をはじめとする多様な人材の就職につなげる好循環の確立に一層力を入れていくこととします。

また、これにより、明るい将来展望を持つことができ、建設産業が、2024年問題を乗り越え、地域社会と共に、愛媛を支える持続可能な、魅力ある産業へと発展することにより、「愛顔あふれる愛媛県」の実現に貢献していくことを目指していきます。

